

漁海況情報

第447号（平成21年9月17日発行）

TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

漁業監視調査船「月峯」と漁業調査船「最上丸」は9月2、8日に、本県沿岸の定点観測を行いました。表層と200m層はやや低め、50m層と300m層は平年並みの水温になっています。

- ・表層：水温は23～25℃台で、平均水温は24.5℃でした。平年と比べ1.1℃低く「やや低め」の水温となっています。
- ・50m層：水温は16～20℃台で、平均水温は18.6℃でした。平年と比べ0.7℃低く「平年並み」の水温となっています。
- ・100m層：水温は11～14℃台で、平均水温は13.4℃でした。平年と比べ0.5℃低く「平年並み」の水温となっています。
- ・200m層：水温は4～5℃台で、平均水温は5.3℃でした。平年と比べ1.2℃低く「やや低め」の水温となっています。
- ・300m層：水温は1℃台で、平均水温は1.5℃でした。平年と比べ0.1℃低く「平年並み」の水温となっています。
- ・底層は8.2℃で、前年より0.4℃低くなっています。
- ・地先水温：水産試験場は「やや低め」、栽培漁業センターは「かなり低め」の水温になっています。

地先水温 [8月の平均値]

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	25.1	-1.5	-0.9	やや低い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬)	23.5	-2.3	-2.0	かなり低い

表層と200m層はやや低め、50m層と300m層は平年並みの水温です。

各層別の平均水温

	単位:℃					
	表層	50m層	100m層	200m層	300m層	底層
本年	24.5	18.6	13.4	5.3	1.5	8.2
前年差	-2.1	-0.2	+1.3	+0.3	+0.2	-0.4
平年差	-1.1	-0.7	-0.5	-1.2	-0.1	
評価	やや低い	平年並み	平年並み	やや低い	平年並み	
(前月評価)	(やや低い)	(かなり高い)	(やや高い)	(平年並み)	(平年並み)	

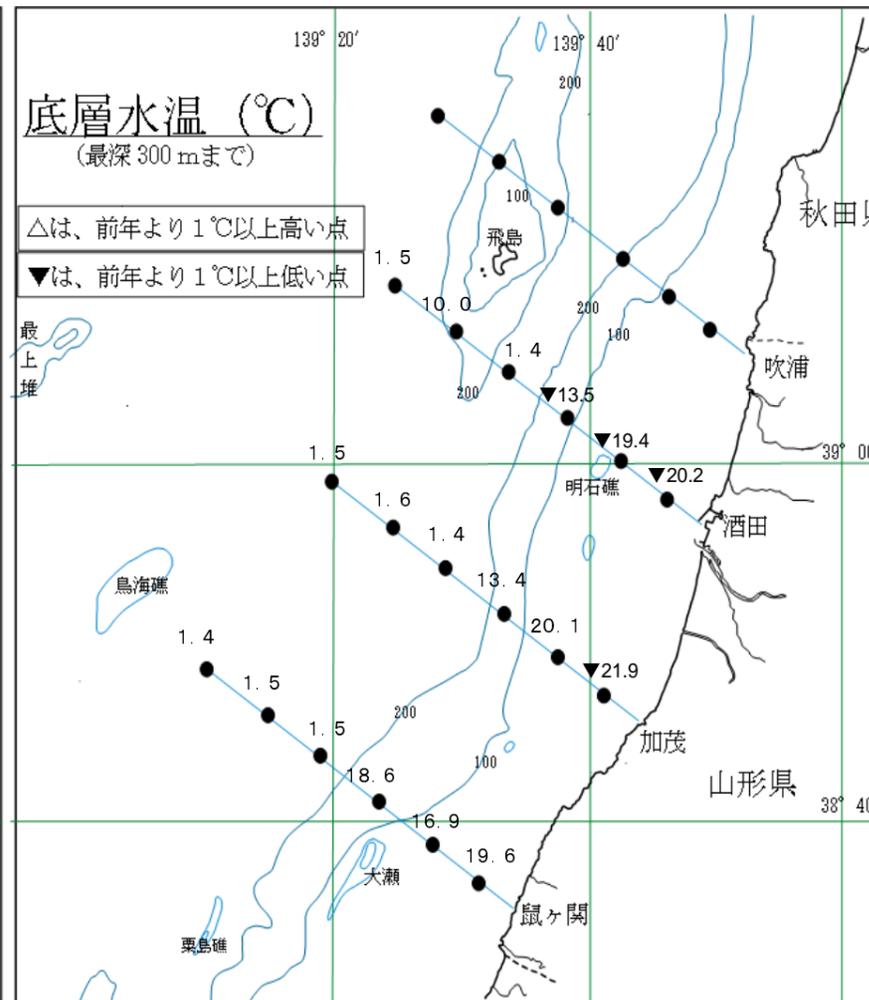
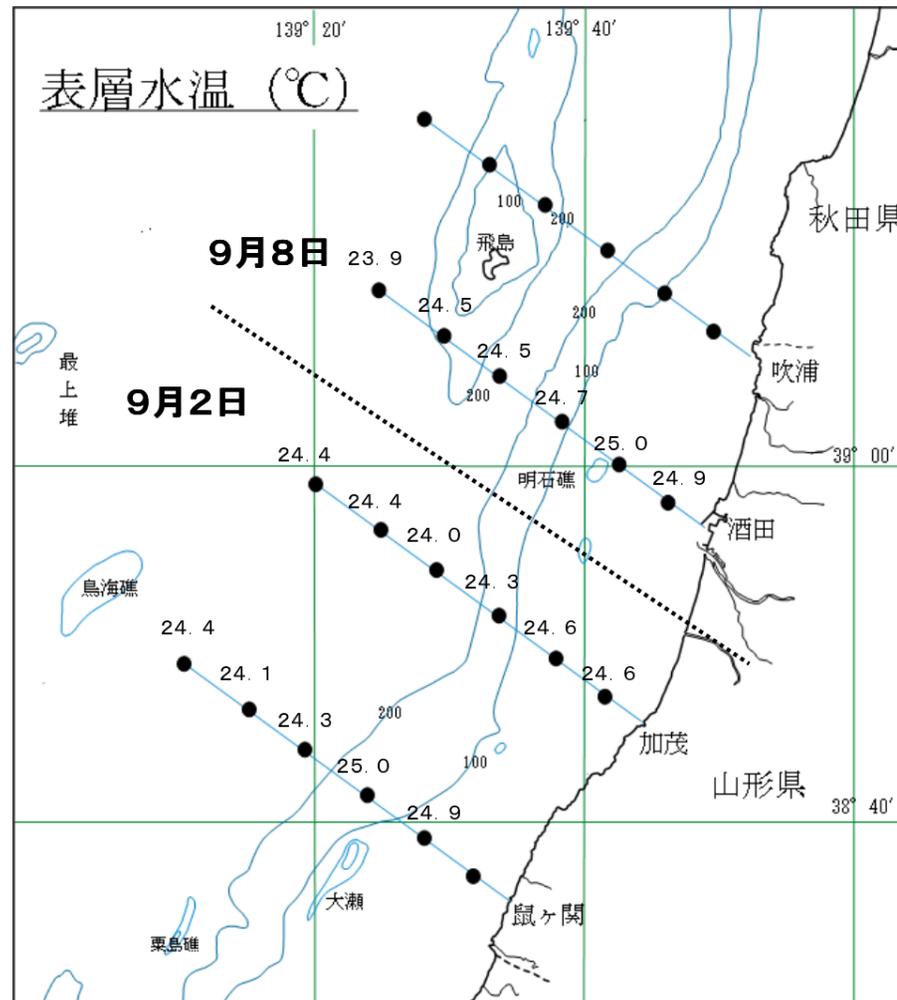
*水温の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年に1回の出現確率を表しています。

秋サケの沿岸漁獲予報

水産試験場では、平成21年秋のサケ沿岸漁獲尾数を以下のとおり予測しています。

- ①10月下旬までの沿岸漁獲尾数は15千尾(昨年度実績32千尾の48%)
- ②11月上旬以降の沿岸漁獲尾数は39千尾(昨年度実績23千尾の166%)
- ③漁期全体では54千尾と昨年並みの漁獲

なお、北海道立水産孵化場が平成21年度の北海道のサケ漁獲尾数は平成20年度の3,872万尾を35%下回る2,515万尾の見通しを発表しているなか、9月9日現在の北海道の集計では前年同期比36%増となっている。ただし、例年より沿岸水温が低いため早めの来遊になっている模様で、前年が極端に来遊が遅かったため単純には比較できない。



時期	H21予測尾数	H20実績尾数	H21予測/H20実績
10月下旬まで	15,300	32,090	48%
11月上旬以降	38,564	23,220	166%
合計	53,864	55,310	97%

8月の漁況

概況

- ・延べ操業隻数4,889隻で前年比117%でした。
- ・総漁獲量は、588トンで前年比131%でした。これは、船凍いか釣漁業の漁獲量が大きく上回ったためです。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は138トンで、前年比122%でした。この時期の主要魚種であるイワガキは前年を上回りました。他ではアワビ、モズクが前年を上回り、イガイが下回りました。
- ・さし網漁業の漁獲量は19トンで前年比118%でした。メバル・テンコ、サザエは前年を上回り、キス、クルマエビは下回りました。
- ・その他の漁業では、船凍いか釣漁業(スルメイカ)、はえなわ漁業(タイ類、マグロ)、一本釣漁業(ブリ類、サワラ)、定置網漁業(ブリ類、アジ)かご漁業(パイ)は前年を上回りましたが、いか一本釣漁業(スルメイカ)は下回りました。

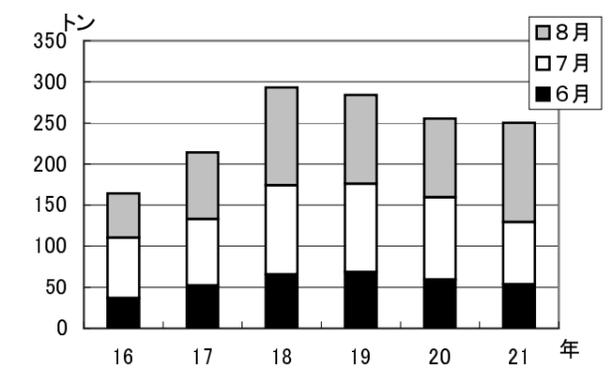
* 前年比は平成16～20年までの平均値と比較した値です。

さし網漁業 単位:kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	念珠関	その他	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	71	195	152	126	210	130	884	133%	107%
キス	704		523	106	64	224	1,621	99%	48%
ネジリ	358		537	98	87	176	1,256	68%	84%
メバル・テンコ	2	3,492	37	22	1	6	3,560	897%	509%
クルマエビ			6	76	12	154	248	71%	50%
サザエ				896	6,288	1,747	8,931	162%	182%
その他	252	368	1,807	327	153	195	3,102	73%	64%
計	1,316	3,860	2,910	1,525	6,605	2,502	18,718	137%	118%
前年比	103%	680%	76%	135%	136%	98%	137%		
前年比	74%	391%	54%	102%	161%	66%	118%		

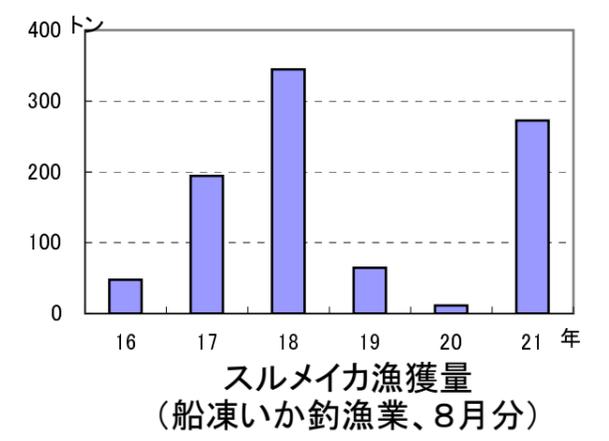
全漁業支所別漁獲量 単位:kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	353	821	753	433	525	681	305	1,018	4,889	124%	117%
総漁獲量	39,992	25,383	325,078	72,917	28,198	32,563	12,510	50,933	587,573	183%	131%
前年比	121%	57%	451%	126%	77%	111%	128%	132%	183%		
前年比	123%	75%	171%	98%	80%	118%	136%	112%	131%		



その他の漁業 単位:トン

漁業種類名	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	ごち網漁業	あまだいさし網漁業	はえなわ漁業		一本釣漁業		定置網漁業		かご漁業	ばいかご漁業	張網漁業
					タイ類	マグロ	ブリ類	サワラ	ブリ類	アジ			
延べ操業隻数	8	4	167	157	594		363		47		87	22	14
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	タイ類	アマダイ	タイ類	マグロ	ブリ類	サワラ	ブリ類	アジ	パイ	パイ類	アジ
漁獲量	2.8	272.6	21.3	5.1	6.9	13.7	9.5	1.8	4.9	4.1	3.0	12.8	1.1
前年比	4%	2355%	96%	126%	171%	1297%	573%	67%	345%	175%	103%	95%	128%
前年比	5%	206%	85%	104%	123%	1656%	358%	204%	181%	134%	130%	84%	104%



採貝藻漁業 単位:kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	225	345	166	205	311	335	202	573	2,362	120%	127%
イワガキ	34,642		13,360	17,172	11,283	11,449	8,474	24,826	121,206	126%	132%
サザエ	4	5,878	9	452	822	574	637	939	9,315	97%	83%
アワビ	395			20	104	358	143	98	1,118	176%	280%
イガイ					275	14	72	316	677	18%	28%
モズク		2,070		31	1,211	19	24	230	3,587	598%	448%
その他	147		1,299	133	462	36	219	201	2,495	73%	32%
計	35,188	7,948	14,668	17,808	14,157	12,450	9,569	26,610	138,398	122%	122%
前年比	114%	124%	117%	125%	85%	107%	136%	190%	122%		
前年比	121%	121%	188%	113%	90%	132%	159%	142%	127%		

最上丸の調査予定 (9月中旬～10月上旬)

重要魚種の加入量調査、海洋観測、上架整備

- ・カレイ類、アンコウ等、重要な底魚類の資源動向を明らかにするため、稚魚や幼魚の生息状況を調査します。
- ・海洋観測を行います。
- ・上架整備を行います。



みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。